

普及センターだより 2023

We LOVE 農業！！

～高梁の農業の動きを紹介します～



～写真で見る普及活動～



吹屋でのびほくブランドPR活動(トマト)



トマトの現地巡回(生育確認)



ぶどうの講習会



店頭でのびほくブランドPR(ぶどう)



就農セミナーでの個別相談



お茶のほ場巡回



しゃくやく共進会



経営継承の相談

目次

- 優良シャインマスカットはこう作っている …1
- 新規就農者募集のための情報発信 …2
- びほく産ぶどうのブランド化 …2
- 夏秋トマトの安定生産に向けて …3
- アスパラガス栽培に新たに3名が挑戦 …4
- 高梁市特産のフォックスフェイスをPR …4
- 中山間地域での農業用ドローンの導入を検討 …5
- 畦畔草刈機の実演会を開催 …6
- 繁殖和牛へSGSを給与しています …6
- 湯野造成地へ入植者募集中 …7
- 新規就農者の確保・育成について …7
- 経営研修会や専門家への相談会により経営管理能力向上を図ります …8
- 6次化組織を対象にSNS研修を開催しました …8
- 新規就農者を紹介します！ …9
- おめでとうございます！～令和5年度受賞者・受賞団体～ …10

高梁地域の農業の概要

県中北部高原地帯の夏季冷涼な気候を活かして、ぶどうやトマトは県内最大の産地となっています。

その他、もも、アスパラガス、しゃくやく、フォックスフェイス、茶、肉用牛等特色ある農畜産物の生産に取り組んでいます。



優良シャインマスカットはこう作っている

秀品率が高い大粒のシャインマスカットを生産しているJA晴れの国岡山びほくぶどう生産部会の生産者を対象に、普及指導センター（備北広域、備前広域、真庭）で連携し、優良栽培事例を調査しました。

高梁市内の優良事例①

Kさん（中井町）

樹冠面積は地域慣行の1/2（50㎡程度）とし、花穂の切り込みは標準の時期より早めに2～3cm程度に小さくしており、新梢の勢いが強くなるように副梢を開花前にも3回摘み取っています。

また、大粒となる花穂発育処理は、行っていません。ジベレリン処理は慣行通りですが、食味を重視する樹は適期に、肥大を重視する樹は遅めに処理し、肥大処理までに粒間引きをほぼ終わるようにしています。

副梢は5cm伸びる前には、摘み取っています。



高梁市内の優良事例②

Mさん（川上町）

花穂整形では、房先3～4cmと思い切った切り込みを行っています。

Mさんも頻りに副梢は摘み取っていますが、特徴は果粒がきれいに並ぶようこまめに玉直しを行っている点です。シャインマスカットは果粒が脱落しやすいので、粒の小さいうちに果粒をひねるようにして玉直しをやすくし、袋掛け後に1回は袋を外して玉直しを行っています。



発泡スチロールを挟み、粒の向きを固定しています。

新規就農者募集のための情報発信

普及指導センターでは、新規就農者募集のため、ホームページやYouTube、大阪ふるさと暮らし情報センターでのポスター掲示やチラシの配布など、情報発信を行い、就農を希望する人に必要な情報が届くよう取り組んでいます。

また、県内外の就農相談会に出展し、高梁市の就農地としての魅力を直接伝えるとともに、具体的な相談対応を行っています。

就農相談会参加者の感想

- ・高梁市の地域の具体的な状況を聞くことができ、とても参考になった。
- ・実際に現地も訪問して農業の様子を見てみたい。



就農相談会の様子



大阪ふるさと暮らし情報センターでの就農情報掲示

びほく産ぶどうのブランド化

J A晴れの国岡山びほくぶどう生産部会は、J Aびほくアグリセンター、高梁市、普及指導センターとともにプロジェクトチームを結成し、地域ブランド「天空の実り[®]」及び、びほく産ピオーネの上位等級「美王[®]」の知名度向上に取り組んでいます。

令和5年度は、びほく産ピオーネのこだわりを直接消費者へ届けるため、岡山市のスーパーや大阪市の百貨店などで、4年ぶりに部会員がPR活動を行いました。



百貨店店頭PRの様子（大阪市）

百貨店売場責任者コメント

- ・特徴あるブランド名をつけてもらって売り出しやすくなった。ありがたい。
- ・こういったPR活動が必要なきはまたいつでも言って欲しい。



スーパー店頭PRの様子（岡山市）

夏秋トマトの安定生産に向けて

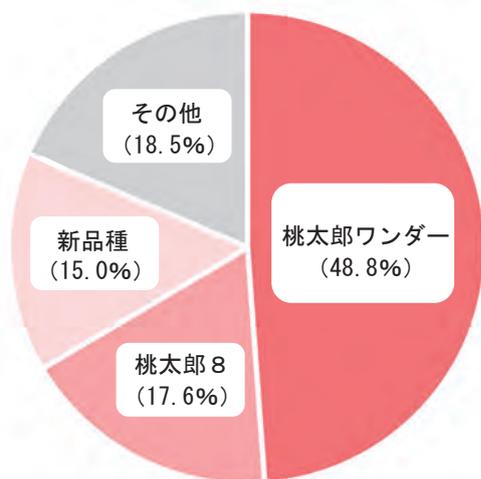
新規就農者の早期経営安定のため、単収 10 t を目指した研修会「10 t 塾」でのアドバイスや、適期管理を徹底するための「トマト通信」を発行し、さらに、栽培ほ場を個別訪問し、直接指導を適宜行っています。



10 t 塾の様子

新品種 (TTM-170) の本格導入を目指し、昨年度に続き、今年度も生育調査を継続しました。調査結果では、新品種が既存品種より裂果が少なく、秀品率が高いことに加え、空洞果や異常主茎の発生が少ないことが確認されました。

しかし、秋期に小玉傾向となる課題が残されたため、従来の給液管理の変更など新たな栽培方法を検討し、新品種の栽培技術確立に向けて、引き続き支援していきます。



びほく管内令和 5 年産夏秋トマトの品種構成



トマト通信

生産者コメント

- ・ トマト通信はタイムリーな情報なので、栽培の参考になる。
- ・ 今後も生育状況に応じた情報を期待している。



個別指導の様子



新品種果実 (TTM-170)

アスパラガス栽培に新たに3名が挑戦

びほく地域アスパラガス生産部会は、新規栽培者の確保と育成を目的に、令和2年度から栽培に関心を持っている人を対象に「アスパラガススクール」を開催しています。



順調に生育する巨瀬町の新規栽培者ほ場



来春の収穫を待つ川上町の新規栽培者ほ場

令和4年度の受講者3名が、令和5年から新規にアスパラガス栽培を始めました。

アスパラガス栽培に興味のある方は、最寄りのJA営農経済センター、または普及指導センターまでお知らせください。

高梁市特産のフォックスフェイスをPR

JA晴れの国岡山びほく花木生産部会は、高梁市の特産花き「フォックスフェイス」のPRのため、10月14～15日にポルカ天満屋ハピータウンで販売や知名度等のアンケート調査、果実に顔を描く花育ブースなど様々な企画を行いました。



自分だけのフォックスフェイス作り（花育ブース）

来場者コメント

- ・子どもが目を描いたりして楽しそうだった。家で飾りたいと思う。



高さ180cmのアレンジメントを展示

さらに、高梁城南高等学校の生徒によるフラワーアレンジメントの実演や、作品の展示も好評でした。

令和6年度以降も部会や関係機関と協力してPRを継続していきます。

生産者コメント

- ・綺麗に飾ってもらい、多くの方に見てもらえて嬉しい。

中山間地域での農業用ドローンの導入を検討

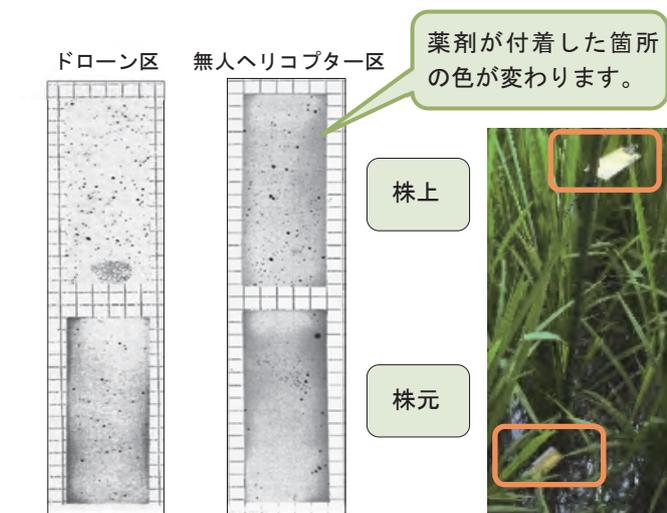
農業用ドローンは、オペレーターと補助員の計2名で散布作業が可能であり、農薬散布作業や施肥作業の省力化が期待されています。

そこで、備中町の農業法人では、8月12日にメーカーによる病害虫防除作業の実演を行い、農業用ドローンの操作方法や活用事例について説明を受けました。

また、実演にあわせて普及指導センターでは、無人ヘリコプターと比較した散布状況及び病害虫防除効果を調査しました。



中山間地域でも扱いやすい農業用ドローン

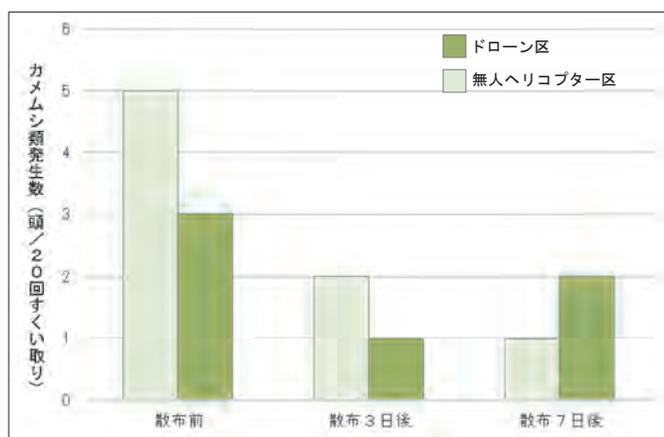


感水紙による散布程度の確認

株上と株元に貼り付けた感水紙



メーカーから操作説明を受ける農業者



カメムシ類発生数の推移

紋枯病の発生株率 (%)

	散布前	出穂30日後
無人ヘリコプター区	7	17
ドローン区	4	10

感水紙による調査の結果、農業用ドローンは、株元まで無人ヘリコプターと同程度に薬剤が散布され、カメムシ類や紋枯病など、その後の病害虫の発生を収量に影響がない程度に抑制することができました。

同法人では、令和6年度の作付けに向けて農業用ドローンの導入とライセンスの取得を費用対効果を踏まえて検討していく予定です。

農業法人コメント

- ・現状は防除作業を委託しているが、自分達で機械を持つことにより、作業日程を調整しやすくなり、適期防除が期待できる。

畦畔草刈機の実演会を開催

普及指導センターは、7月21日に高梁市松山で畦畔草刈機の実演会を開催しました。高梁市内の中山間協定集落、集落営農組織、稲作農家等33名が参加し、草刈機の操作方法や活用できる法面の条件等の説明を受け、実際に操作体験をしました。

令和4年度は傾斜30～45度に対応したラジコン草刈機の実演を行いました。令和5年度は急傾斜55～60度までに対応できる2機種を実演しました。

参加生産者コメント

- ・楽に、安全に作業できる点が良いと思う。
- ・地域で活用できる法面がどの程度あるか検討してみたい。



ウインチで固定できる草刈機



親機・子機式の草刈機を操作する生産者

繁殖和牛へSGSを給与しています

SGSとは、飼料用米を乾燥させずに破碎し、密封して発酵させた飼料です。

備中町西山地区の西山維進会では、平成27年から飼養している和牛へのSGS給与を始めています。

1日の給与量は親牛では最大1kg、6か月齢の子牛では2.5kg程度です。たんぱく質含量を高めるため、配合飼料や大豆かすを、SGSと1:1の比率で混合して給与しています。

現在の頭数では開封してから使い切るまで1ヶ月かかり、途中でカビが発生することがあるため、製造時の加水量を変え、小分けによる保存を試すなど、課題解決に取り組んでいます。

生産者コメント

- ・嗜好性が良いのでこれからも使っていききたい。



破碎により発酵品質も良好



和牛への給与

湯野造成地へ入植者募集中

高梁市が備中町湯野地区で令和2年度から実施していたほ場整備事業が完了し、新たな園芸用団地（3工区、2.6ha）が完成しました。現在、この団地にトマト、またはぶどうで入植される方を募集しています。

新規に栽培を始めようとされている方で農地をお探しの方がいましたら、普及指導センター、または高梁市農林課（☎0866-21-0223）へお問い合わせください。



第1工区



第2工区



第3工区

新規就農者の確保・育成について

普及指導センターでは、トマトやぶどうの新規就農者の確保に努めています。

6月と10月に高梁市内の各産地を就農希望者に紹介する就農オリエンテーション（現地見学会）を実施したところ、農業体験研修へ前期1名、後期1名の申込がありました。

また、産地や関係機関と連携して、農業実務研修生や就農して間もない新規就農者の巡回指導を実施するなど、スムーズな就農に向けた支援を行っています。



就農オリエンテーションの様子

就農オリエンテーション参加者の感想

- ・ 地元の農家から、栽培のことだけでなく、住居や地域活動の話が聞けて良かった。
- ・ 就農へ向けてイメージが膨らんだ。



市・JAと農業実務研修生を巡回

経営研修会や専門家への相談会により経営管理能力向上を図ります

普及指導センターでは、栽培指導だけでなく、市等で農業経営改善計画を認定された認定農業者や将来の認定農業者の候補となる新規就農者の経営改善を支援しています。

経営管理能力向上のために行った経営研修会

開催日	内容
10/31 (火)	経営基礎研修会 (事業計画の考え方、農業者年金、 家族経営協定)
11/15 (水)	簿記研修会①(複式簿記の基本) (複式簿記の基本、 農業簿記ソフトによる簿記記帳)
11/22 (水)	簿記研修会②(日常の入力)
12/15 (金)	税務・経営継承研修会 (経営継承に関わる税務)
1/18 (水)	簿記研修会③(決算修正)



農業経営・就農支援センター専門家への経営相談を普及指導員がセッティング

研修会参加者の感想

- ・具体例を交えながらの説明で、理解しやすく参考になった。
- ・今年の経営を見返す際に活用し、今後の経営に役立てたい。

6次化組織を対象にSNS研修を開催しました

高粱の味ネットワークの事務局を務める普及指導センターは8月、6次産業化に取り組む農業者等を対象に専門家を招きSNS活用研修会を開催しました。

なお、高粱の味ネットワークでは新会員(6次産業化に取り組むグループや個人)を募集しています。

研修会参加者の感想

- ・情報発信には苦勞しているのですが、研修を生かして情報発信を強化したい。



無料で取り組めるネットショップ開設の講義



LINE や Instagram を活用した情報発信方法の紹介

新規就農者を紹介します！

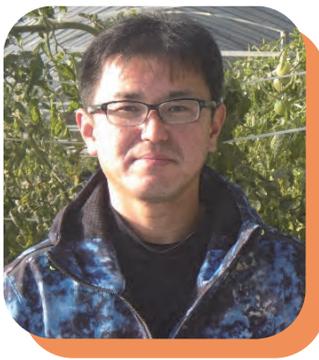
高梁市備中町西山地区では、農業実務研修を修了した3名が、令和5年に合同会社三ツ矢蕃茄LABO（みつやトマトラボ）を設立し、トマト農家として就農されたので紹介します。

3人は、もともと同じ社会福祉法人に勤務していましたが、同じ大学出身であることから意気投合、令和5年6月まで就農を目指して農業実務研修に取り組みました。



ふくもと あつお
福本 敦郎 さん

定年を気にせず働くことのできる環境を求める中で、農業という選択肢を選びました。合同会社三ツ矢蕃茄LABOの代表として頑張っていきたいです。



たなか ひであき
田中 秀明 さん

昔から農業に対する憧れがあり、一度福祉職に就くも農業への思いは変わらず、地域の方々の支えもあり、このたび就農することが出来ました。地域の先輩方の作るトマトのような高品質なものを生産していきたいと思います。



いのうえ そういちろう
井上 聡一郎 さん

仲間とともに作物等のものづくりをして生計を立てたいという思いと、地域の活性化に貢献したいという思いから就農を希望しました。地域に根差したトマト農家になれるよう頑張っていきたいです。

*農業実務研修後、令和5年1月～12月に就農された方を掲載しています。

*県は、新規就農者支援施策の基礎資料とするため、市と協力して毎年「新規就農者調査」を実施しています。卒業や退職等で、65歳未満で農業に専念される方は対象となる可能性がありますので、調査に御協力をお願いします。

おめでとうございます！～令和5年度受賞者・受賞団体～

令和5年度 岡山県農林漁業功労者 岡山県知事表彰 農産部門 井原 祥吾（いはら しょうご）さん

J A晴れの国岡山びほくぶどう生産部会副会長として、びほく産ピオーネのブランドである「美王®」の栽培マニュアルの作成や改訂の中心的な役割を担うとともに、モデル農家として技術普及にも尽力し、ピオーネの品質向上やブランド力強化に大きく貢献されました。

また、移住・定住者を支援する地元協議会と連携して、ぶどうの新規就農者への栽培指導、早期安定経営に尽力するとともに、居住地や農地の相談・支援にも取り組まれています。



令和5年度 岡山県農林漁業功労者 岡山県知事表彰 畜産部門 江草 孝一（えぐさ こういち）さん

県内有数の和牛の繁殖・肥育一貫経営に取り組み、高い飼養技術で県和牛改良の方向性に助言されるなど県和牛改良委員会アドバイザーとして活動されています。

さらに、農業士を始めとする地域の農業関係委員やJ A晴れの国岡山理事として活躍の場を県域に広げて活躍されています。



令和5年度 岡山県農林漁業功労者 農林水産部長表彰 農産部門 松川 裕子（まつかわ ひろこ）さん

J A晴れの国岡山びほくぶどう生産部会川上支部の女性部会長として、先進地視察研修や各種研修会等を開催し、女性農業者の地位向上に貢献されています。

また、県農業士会副会長として、新規就農者の確保や青年農業者の育成にも取り組まれています。



令和5年度 地域づくり推進賞 農事組合法人ならい

中山間地の棚田において農地集積を進め、水稻栽培及び6次産業化、赤毛短角和牛の放牧に取り組まれています。

高梁市の6次化事業者とともに加工品セットの販売や、地域全体を電気柵で囲う地域ぐるみの鳥獣害対策の中心となるなど、地域の維持発展に貢献されています。



令和5年度 岡山県うまいくだもの共進会【シャインマスカットの部】 県知事賞 西家 哲二さん 奨励賞 宮本 治幸さん

第62回 岡山県枝肉共進会【和牛去勢の部】 農林水産大臣賞 江草 国昭さん

岡山県備中県民局農林水産事業部
備北広域農業普及指導センター

〒716-8585 岡山県高梁市落合町近似 286-1

革新農業推進班 0866-21-2850

担い手・農産班 0866-21-2851

園芸班 0866-21-2849

FAX 0866-22-4059

ホームページ

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/107/>

高梁地域の就農情報

<https://www.pref.okayama.jp/site/587/>

農畜産物生産課

〒710-8530 岡山県倉敷市羽島 1083

畜産班 086-434-7033

FAX 086-425-4921



(ホームページ)



(高梁地域の就農情報)